

会 議 記 録

次のとおり会議記録を公表します。

会 議 名	平成25年度第2回魅力ある屋島再生協議会
開催日時	平成25年12月3日(火) 11時00分～12時00分
開催場所	高松市役所 3階 32会議室
議 題	(1) 平成25年度取組状況および26年度事業の方向性等について (2) その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	
出席委員	佃委員(会長), 岩佐委員(副会長), 板倉委員, 植松委員, 岡委員, 加藤委員, 川村委員, 佐々木委員, 塩野谷委員, 高橋委員, 松村委員, 眞鍋委員, 三井委員, 宮武委員, 森委員, 矢田委員
傍 聴 者	0人
担当課および 連絡先	政策課 839-2135

審議経過および審議結果

次の議題について協議し、下記の結果となった。

議事(1) 平成25年度取組状況および26年度事業の方向性等について

平成25年度取組状況および26年度事業の方向性等について、にぎわい創出部会、文化財保存・活用部会、情報発信・施策調整部会の各部会長から、それぞれの部会の状況等について説明した。

【主な質疑・意見等】

(委員)

情報発信が重要と考えている。We Love Yashima 宣伝隊長・探検隊長が、うどん県のように話題になると良いと思う。また、高松市が、YouTube に開設している屋島チャンネルについても、まだ再生件数が少ない状況であり、もっと広く関心を持っていただければと思う。若い人は、パワースポットのような、特定の地域でしか味わえないようなことに関心がある人が増えていることもあり、広く知ってもらえればと思う。

(会長)

時間の関係もあるので、委員の皆さんには、アンケート形式で、それぞれの立場での御意見をいただければと思う。

また、屋島活性化推進計画に掲げる成果目標である、屋島山上への入込客数について、カウントの方法や、平成27年度末の目標値である70万人の設定根拠等をお聞きしたい。

(事務局)

目標値70万人については、23年度から24年度にかけての入込客数の伸び率を概ね4%増加と見込み、24年度から25年度にかけての伸び率を、瀬戸内国際芸術祭が開催されることもあり、概ね8%増加と見込んだ。この8%増加を継続できた場合、27年度の入込客数は、単純計算で概ね72万人となることから、27年度末の目標値を70万人と設定したものである。

審議経過および審議結果

(会長)

新聞等で、屋島の入込客数は厳しい状況であることが報道されている。

我々は、それを真摯に受け止め、27年度末で70万人を突破できるのかということを、本協議会の課題と認識し、入込客数のカウント方法や、屋島山上に人を上げる方策なども含めて、委員の皆さんの御意見をお願いしたい。

それを取りまとめて、各部会で今年度のまとめをしていただき、来年度の取組に向かっていきたいと考えるので、よろしく願います。

議事(2) その他

YouTube「屋島チャンネル」の動画の公開スケジュールおよび今後の協議会の開催スケジュール(部会を含む)について、事務局から説明した。

また、各部会の事務局を担っている高松市の担当課から、それぞれの部会の委員を出すことについて、会長から説明した。

—以上で審議終了—